

『番の身代わり婚約者を辞めることにしたら、冷酷な龍神王太子の様子がおかしくなりました』の漫画の口コミに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『番の身代わり婚約者を辞めることにしたら、冷酷な龍神王太子の様子がおかしくなりました』の漫画の口コミに関するアンケート調査
調査対象	『番の身代わり婚約者を辞めることにしたら、冷酷な龍神王太子の様子がおかしくなりました』を読んだことのある20代～50代の男女10名
調査期間	2026年2月27日～2026年2月28日 2026年8月17日～2026年8月18日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/tugainomigawarikonyakusyawoyamerukotonisita-ra/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

30代男性	1人
20代女性	2人
30代女性	2人
40代女性	4人
50代女性	1人

Q2:『番の身代わり婚約者を辞めることにしたら、冷酷な龍神王太子の様子がおかしくなりました』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい

★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。

★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。

★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。

★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	4人
★★★★	5人
★★★	0人
★★	0人
★	0人

Q3:『番の身代わり婚約者を辞めることにしたら、冷酷な龍神王太子の様子がおかしくなりました』を実際に読んだ感想を教えてください。

本命の番が現れるまでのつなぎ役の婚約者と思いきや、まさかの結果にえーつとなりました。なんか最初のやりとりだけ見たら婚約破棄からのザマアコース一直線っぽかったんですけど、結局両思いの純愛路線で着地したっていう。それはそれでいいんですけど、なんというか短すぎて読み足りないという感じなんですよええ。なのでできればエピソードを追加して続編を出してほしいです。

ヒロインのユリアンナと王太子のルートヴィヒ、お互いがお互いを想い合っているのになかなか結ばれない恋模様に惹かれました。幼い頃の口約束ですれ違っている2人、早くお互いの気持ちに気付いて！と思わず応援したくなる2人でした。またルートヴィヒのユリアンナに対する一途な愛に胸がキュンキュンしました！

読みはじめてすぐは、突然ルードヴィヒの番が現れてしまってユリアンナが悲しい思いをする展開が来るのではないかとハラハラしていたので、そんなことはなく最終的に丸くおさまってかなりホッとしました。髪の毛を切って捧げるシーンなど、冷酷そうな外見のルードヴィヒが実はユリアンナには重たい愛を注いでいるっぽいのが良かったです。

翡翠の瞳に銀髪と美しすぎるヒーロー。さすがは龍神の末裔です。それに相対するようにヒロインのブルーのドレスもステキで、ぜひオールカラーで読んでみたくなる美しいイラストでした。ストーリーもおもしろい。まさか婚約者の地位がただの当座しのぎとは。すぐ近くに居ながら本物の相手が手に入るまでを見届けないといけないなんて、なんとも悲しすぎる立場。

ルードヴィヒもユリアンナも、王太子と彼の仮の婚約者という立場上、感情を表に出さないよう振る舞うのはいたし方ないと思いますが、あまりにも会話不足でお互いの気持ちが完全にすれ違っているのが、非常にもどかしくも面白かったです。おとなしそうなユリアンナがいきなりルードヴィヒの髪を切ろうとするシーンは驚きでしたが、その後ルードヴィヒもかなりユリアンナに執着していそうなのが判明したので、2人は似た者同士なんだなと感じました。

龍神の末裔ゆえなのか、ルードヴィヒの言動の端々からなんとなくヤンデレの匂いがするので、めでたくユリアンナが番となった後にどんなふうにな彼女と接しているのか、その後の2人の様子もぜひ見てみたいと思いました。卒業式に第二ボタンをもらう感覚なのかもしれませんが、終盤のユリアンナの行動も大胆を通り越してわ

りと常軌を逸しているのです。たとえルードヴィッヒの束縛がめちゃめちゃ激しくて軟禁状態にされたとしても、彼女なら嬉々として受け入れそうだなと思いました。

広告で見かけて読み始めました！お互いすれ違って最初は婚約者に他の番がいるから、身を引いて他の男性とくつつくパターン？とお決まりのお話かと思っていたらまさかの溺愛ルート！短編だったので一瞬で読み終わりました！これから嫉妬からのイチャイチャとかあるのかなの思っページを開いたら終わっていました！それぞれの視点から見れるのも良かった。あと作画も綺麗で短いけれど先が気になるそんな作品です！続編を希望します！

ルードヴィッヒが幼なじみのユリアンナと交わした結婚するという約束をずっと覚えているのに、彼女はそんなことはとっとと忘れて、なかなか番が現れない彼の婚約者として週1のお茶の時間を楽しんでいたのに、番が現れたら自分はイチから結婚相手を探さなければいけないと離れる決意をするところから、心に留めてきたお互いの気持ちを知っていくところがよかったです。自分に気がないと感じつつも、彼女を繋ぎ止めておくためにやってきたルーの努力が執着のように変わっていくのも、彼女に対する愛情の深さを反映していて、髪を貰おうとする彼女の希望も、ルーへの愛情や証であるところにもニヤニヤしてしまいました。不器用な2人だからこそ、お茶の時間だったのだと納得しました。

最初はいつものごとく、婚約破棄されてからのなんやかんやあって逆転幸せハッピーエンドになる長編モノだと思って読んでいたら、まさかの短編モノであっさり終わってビックリしましたが、ちゃんとお互いに相手のことが好きで、相思相愛での完結で本当に良かったです。ただ途中から王子側の愛が重たくなってきたのにはハラハラしましたが、できることなら続編があるといいですね。

結構設定も物語の展開もしっかりしているのに、短編というのがもったいない作品だと思っていました。髪の毛のこととか、ヒーローの性格、冷たい態度とか腑に落ちて、スッキリと読み終えることができました。個人的には、もう少し執着していたり、狂氣的じみた行動とか合っても良かったかなと思いますが、これはこれでほっこりできて面白かったです。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス